

一般社団法人 赤外線構造物診断研究会として新たなスタートを切りました

昨年30周年を迎えた赤外線構造物診断研究会ですが、今年度より一般社団法人 赤外線構造物診断研究会として新たなスタートを切ることとなりました。会員の皆様ならびに関係の皆様におかれましては更なるご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、一般社団法人として活動を開始していくにあたり、これまでの体制を一新していくこととなりましたのでご報告いたします。

会長	高木 偉	有限会社 構造保全技術	代表取締役社長
副会長	佐々木 聡	株式会社 サンゼオン	代表取締役社長
副会長	東出 憲明	INDI 株式会社	代表取締役社長
理事	日下 政彦	株式会社 クレア	代表取締役社長
理事	草野 大一	株式会社 新潟ユテット	代表取締役社長
理事	藤川 清士	九州テクノ 株式会社	設計部 部長
事務局	菊地 孝	ケイプラス 株式会社	代表取締役社長

また、研究会活動を円滑に進めるためのアドバイザーとして以下の方々を顧問として迎えることといたしました。

顧問	佐藤 登	三協 株式会社	代表取締役社長 (前会長)
顧問	畑山 就行	日本ビスタテック 株式会社	代表取締役社長 (前副会長)
顧問	藤川 眞二	九州テクノ 株式会社	代表取締役社長 (前副会長)
顧問	小林 禎	株式会社 新潟ユテット	代表取締役会長 (前理事)
顧問	伊藤 昇	株式会社 丸本工業所	常務取締役 (前理事)

新会長ご挨拶

この度、佐藤登会長の後を受け、赤外線構造物研究会の会長に就任させて頂きました高木でございます。

本研究会は、会員各社の赤外線の技術を共有し、各社が技術アップするために発足された会であり、昨年30周年を迎えました。

今年度より一般社団法人となり、今まで継承されてきた赤外線技術を更に躍進していくとともに、赤外線技術を業務として定着化させ、日本の構造物における社会貢献を目指すべく新たな気持ちで活動していきたいと考えております。

このようなときに、会長の大役を仰せつかり、誠に身の引き締まる思いでございます。

この研究会に課された社会的使命や役割を認識し、今後の展開をしっかりと見極め、会員各社をはじめ関係官庁・関連団体の皆様と連携をとりながら、全力で取り組んで参る所存でございます。

今後とも、皆様方からの変わらぬご支援ご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

(一社) 赤外線構造物診断研究会 会長 高木 偉
有限会社 構造保全技術 代表取締役社長

退任ご挨拶

この度、日本では最も長い30年という歴史を持つ当研究会の一般社団法人化に伴い、会長を退任し今後の活動を若手理事に委ねることと致しました。設立当初よりご活躍された先代の石渡会長のご逝去に伴い、後任として会長職を賜りましたが、十分な貢献ができなかったこと深くお詫び申し上げます。

これからは若手理事が結束して研究会の発展と会員への支援または赤外線調査の啓蒙活動等大いに活躍されることを期待致します。

研究会の益々の発展を祈念して、退任のご挨拶とさせていただきます。

(一社) 赤外線構造物診断研究会 顧問 佐藤 登
三協株式会社 代表取締役社長

平成26年度主な活動報告

☆ 4月24日 日本非破壊検査協会様との意見交流会を実施

阪上隆英様（神戸大学教授）、小笠原永久様（防衛大学校教授）ほか日本非破壊検査協会の方々をお迎えし、赤外線調査に関する話題や認証制度について意見を交換いたしました。

☆ 7月4日 定期総会、30周年記念祝賀パーティー

五反田ゆうぼうとにて、定期総会と30周年記念パーティーを開催。記念講演に前田哲治様（日刊建設通信新聞 代表取締役副社長）、並びに佐藤紀男様（佐藤建築事務所 所長）からご講演いただきました。また、祝賀パーティーでは、魚本健人様（土木研究所 理事長 東京大学名誉教授）から祝辞をいただき、さらに多くの来賓の方の出席もされ盛大なパーティーとなりました。

展示会出展の様子（ヤンゴン市セドナホテルにて）



☆ 11月18日 富士フィルム株式会社様との技術交流会を開催



富士フィルム株式会社様のショールームを会員有志により訪問し、技術交流会を開催しました。富士フィルム様が持つ様々なテクノロジーが何かに活かさないかどうか活発な議論が交わされました。



当研究会への長年にわたる貢献を称え、功労賞を佐藤紀男様（佐藤建築事務所 所長）に佐藤登前会長より記念品が授与されました。

☆ 11月3日～5日 USMCA2014（ミャンマー）に参加

ミャンマー（ヤンゴン市）で開催されたシンポジウム（東京大学生産技術研究所国際都市安全技術センターとヤンゴン工科大学主催）に研究会として参加し、調査事例の発表及び展示を行いました。

☆ 1月～2月 全国各地にて外壁診断セミナーを開催

赤外線サーモグラフィによる外壁調査に関するセミナーを東京、名古屋、大阪、高松、福岡の各地で開催しました。講師は各理事と事務局が担当し、これから赤外線調査を行おうとしている方々を中心として行われました。



赤外線サーモグラフィによる構造物診断に関する調査事例の発表の様子。（ヤンゴン市セドナホテルにて）



大阪でのセミナーの様子

平成27年度活動予定

- ☆ 4月23日（木） 理事会
- ☆ 6月3日（水）～5日（金） 建築再生展2015（東京ビッグサイト）に出展いたします。
- ☆ 7月3日（金） 第31回定期総会（五反田 ゆうぼうと）

この他にも会員様向け勉強会やセミナーなどの開催も企画しております。詳細につきましては決まりしだいホームページなどでご案内いたします。

※ 研究会のご紹介

一般社団法人 赤外線構造物診断研究会は、赤外線サーモグラフィによる構造物診断技術の普及と啓発を目的として、昭和60年に設立されました。現在、全国各地に30数社の会員がおり、セミナーや勉強会などを開催しながら、会員相互の交流を行い、調査技術の向上を目指しております。赤外線調査に関するお問い合わせや入会希望につきましては、当研究会事務局までご連絡ください。

事務局だより

事務局の菊地と申します。30年の長きにわたり活動してきた当研究会が新たに一般社団法人としての活動をスタートしました。それに伴う手続きや移行準備などで事務局も忙しくやっておりますが、そんな中で会員の皆様への情報提供のツールとして、会報を発行することといたしました。Vol1では、新体制のご紹介や活動報告だけとなりましたが、今後は赤外線調査を中心に様々な情報を皆様に提供したいと思っております。30年の歴史を持つ研究会ですので、昔の苦労話などもベテラン会員さんにお聞きしたりしたいところです。しばらくは不定期での発行となってしまいますが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

（一社）赤外線構造物診断研究会 会報
事務局：さいたま市中央区大戸3-6-11
（ケイプラス株式会社内）
TEL/FAX:048-638-0084
E-Mail:info@tv-s-bld-isp.gr.jp